

アーカイブ機能アップデートマニュアル

<Windows - SQL Server 版>

1. はじめに.....	1
2. 注意事項.....	1
3. アーカイブ機能のアップデート (SQL Server 版)	2
3-1. アップデート開始からセットアップまで.....	2
4. アップデート後の確認事項.....	7
4-1. サーバーの設定日時について.....	7

1. はじめに

本説明書は、株式会社 NI コンサルティング社（以下、弊社）開発の「NI コラボ」、「顧客創造日報 for WEB」、「顧客深耕日報 for WEB」、「顧客創造日報 Type-R」、「顧客深耕日報 Type-R」、「顧客深耕日報 AO」、「可視化日報」及び「見積共有管理」（以下、弊社製品）のデータを対象とした、アーカイブ機能のアップデート手順に関するマニュアルです。一連の作業の流れと注意点を説明しておりますので、アップデート作業のトラブルを避ける為にも必ず手順に従い、内容をご確認ください。

2. 注意事項

アーカイブ機能の製品動作の変更点を説明します。

変更日	内容
2009年4月20日	NI コラボのメールデータにおきまして、アーカイブ可能なメールサイズの上限を 30MB と設定しました。メールサイズが 30MB を超えるメールデータはアーカイブできません。アーカイブ出来ないメールデータは製品のメール保存機能を利用してください。
2009年9月28日	顧客深耕日報、顧客創造日報、顧客深耕日報 AO 製品のバージョンアップに伴い、アーカイブツールの機能を更新しております。
2009年12月17日	顧客深耕日報、顧客創造日報、顧客深耕日報 AO 製品のバージョンアップに伴い、アーカイブツールの機能を更新しております。
2010年2月22日	NI コラボのメールデータを移動する場合に、検索条件内のメールの一部が移動できない問題の修繕対応を行っております。
2010年7月26日	NI コラボのメール機能のレスポンス改善にともない更新を行っております。
2010年8月23日	見積共有管理の登録機能の改善にともない更新を行っております。
2011年3月22日	SQLServer2008R2 をご利用のお客様に対応いたしました。 ※PostgreSQL 版をご利用のお客様はバージョン番号の更新のみ行っております。
2012年2月27日	バッチのエラー処理の改善やログ出力の分類の整理および出力内容の見直しなど、機能改善を行いました。
2012年4月23日	閲覧制限のかかった顧客名および案件名をアスタリスクで隠す設定を行っている場合、閲覧可能な情報についても閲覧ができない問題を修繕しております。
2012年5月28日	データの保守を重視するためにリカバリ後に自動的にアーカイブサイトを削除する機能を廃止しました。アーカイブサイトを削除される場合は、必要な情報が運用サイトに存在していることを確認の上、削除していただくようお願いいたします。
2012年7月23日	アーカイブ一覧の画面上部に、アーカイブ実行結果一覧へのリンク付き告知を表示するように改善しました。
2012年8月27日	アーカイブの Java VM のメモリの初期値を、256MB から 1024MB に変更しました。また、エラー発生時、[削除ボタン][追加ボタン]を表示せず、[リカバリボタン]のみを表示するように仕様変更を行いました。
2013年3月25日	アーカイブの新規作成、追加、リカバリの各詳細設定画面に、バックアップ処理中を避け、製品を利用していない時間帯にアーカイブを実行するように注意事項を追加しました。

3. アーカイブ機能のアップデート (SQL Server 版)

3-1. アップデート開始からセットアップまで

アーカイブ機能をアップデートするにあたり、セットアッププログラムの起動からアップデート完了までの手順を記載しております。記載内容をよくご確認の上、作業を実施してください。

アーカイブ機能のインストールは、弊社製品のアップデートが完了した後に行ってください。



WEB サーバーとデータベースサーバーを分割して運用されている場合は、WEB サーバー、データベースサーバーの順番にアーカイブツールのアップデートを行ってください。

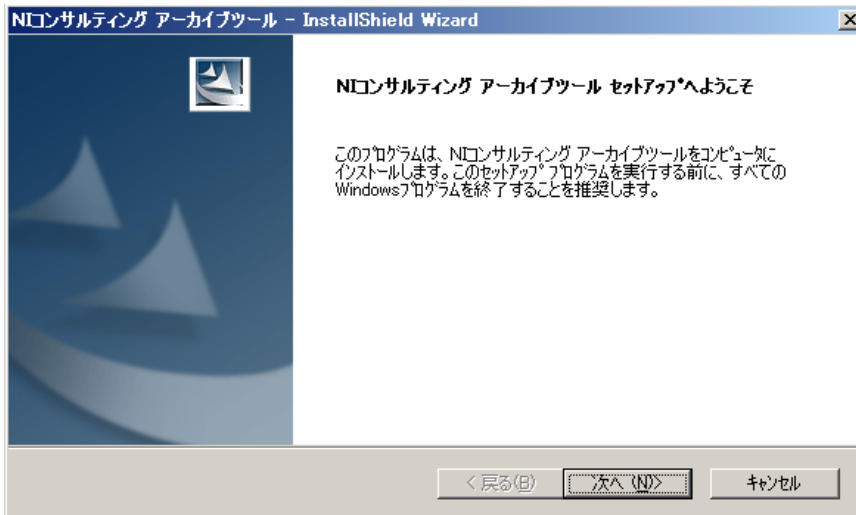
アーカイブツールのアップデートでは、サーバーの再起動が必要となります。

- ① まず以下の手順に従って、アーカイブツールの**アンインストール**を実施してください。
 1. アーカイブツールがインストールされているサーバーで、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」の順に選択していきます。
 2. プログラム一覧から、「NI コンサルティングアーカイブツール」を選択し、「変更と削除」ボタンをクリックします。
 3. 「よろこ」画面が表示されるので、表示項目のうち「削除(R)」を選択し、「次へ」をクリックします。
 4. 「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか？」という確認画面が表示されるので、「はい」をクリックします。
 5. 「メンテナンスの完了」画面が表示されるので、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」が選択されていることを確認の上、「完了」をクリックします。
 6. 上記メッセージが表示されない場合は手動でサーバーの再起動を行ってください。
 7. サーバー再起動後、アンインストールで削除されなかったファイルを削除します。通常「C:\Program Files\Niconsul」以下に「Archive」「jre」が配置されます。**アンインストール後、上記フォルダが残っている場合は手動で必ず削除してください。**

② セットアッププログラムの起動

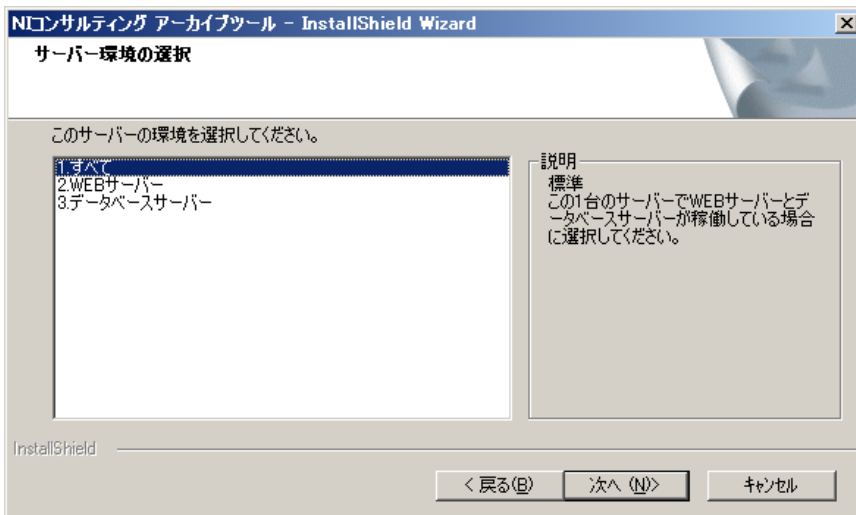
ダウンロードしました「archive-setup.exe」をダブルクリックしてください。

③ 「archive-setup.exe」を起動すると、「NI コンサルティング アーカイブツール セットアップへようこそ」画面が表示されるので、[次へ]をクリックしてください。



④ 次に、サーバー構成を確認する画面が表示されます。

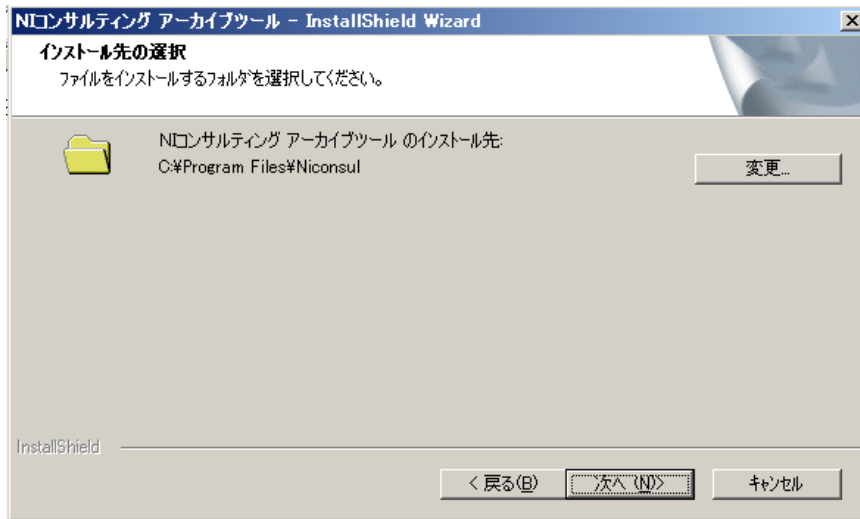
セットアップを実施いただいているサーバーを選択し、[次へ]をクリックしてください。
(通常はそのまま[次へ]をクリックしてください)



アーカイブツールのインストール先フォルダの選択画面が表示されます。

インストール先を変更する場合は[変更]を選択し、アーカイブツールをインストールするフォルダを選択してください。

(通常はそのまま[次へ]をクリックしてください)



弊社製品がインストールされているフォルダ (WEB サーバーのドキュメントルート以下にある「ni」フォルダ) をインストール先には選択できません。

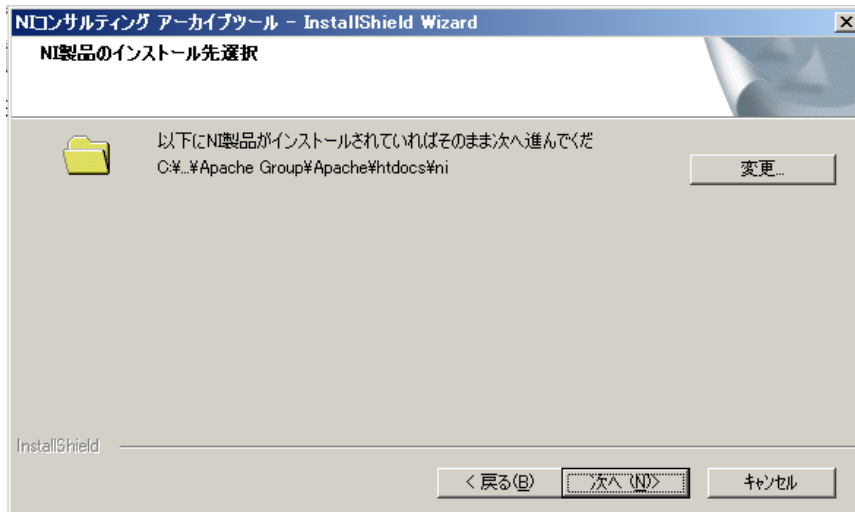
⑤ 次に、弊社製品のインストール先を選択する画面が表示されます。

弊社製品がインストールされているフォルダを選択し、[次へ]をクリックしてください。

(インストール先は、WEB サーバーのドキュメントルート以下になります。)

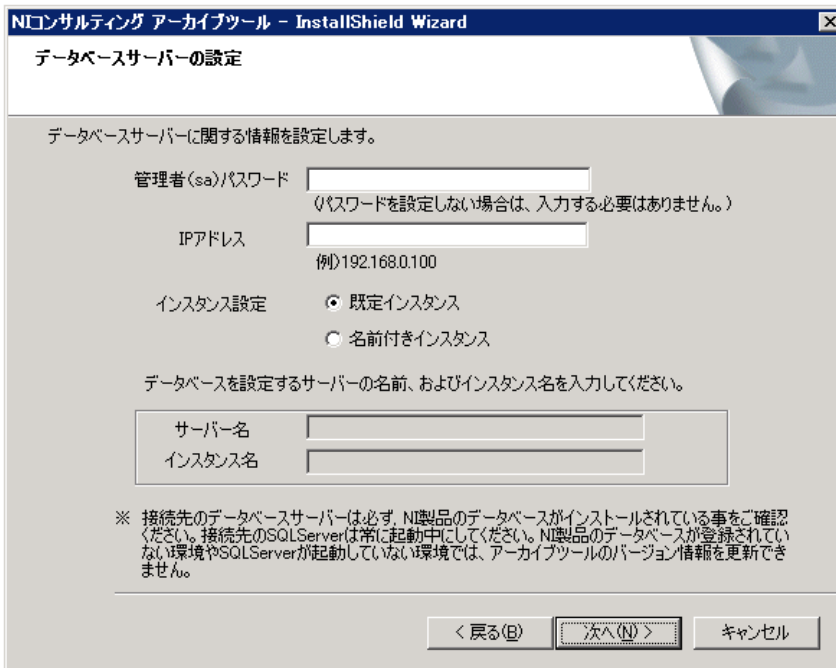
IISご利用の場合の標準は C:\inetpub\wwwroot 以下、

Apacheご利用の場合の標準は C:\Program Files\Apache Software Foundation\Apache2\htdocs\ni 以下になります。)



手順③で「DB サーバー」選択した場合、上記「NI 製品のインストール先選択」画面は表示されません。

- ⑥ 「データベースサーバーの設定」画面が表示されます。
設定項目をご確認の上、[次へ]を選択してください。



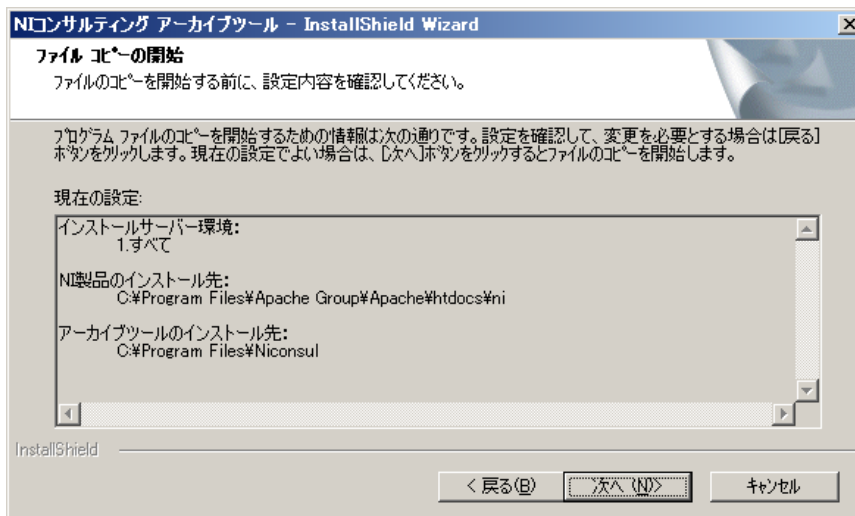
・手順③で「すべて」、または「DB サーバー」を選択した場合、上記「データベースサーバーの設定」画面は表示されません。



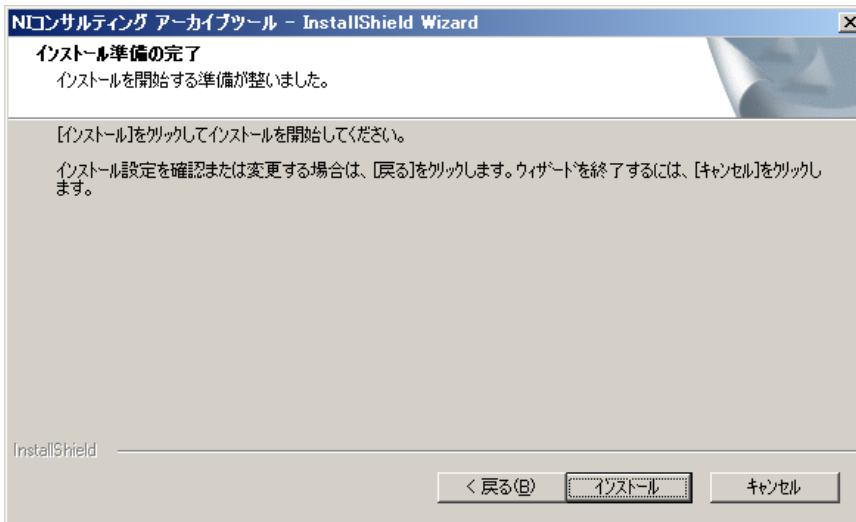
・管理者(sa)パスワードは SQL Server インストール時に設定したパスワードを入力して下さい。パスワードがご不明の場合は、SQL Server をセットアップされたご担当者様、またはシステム業者にお問い合わせ下さい。

・インスタンス設定については、SQL Server インストール時に名前付きインスタンスの設定をした場合のみ、名前付きインスタンスを選択し、サーバー名とインスタンス名を入力して下さい。通常は既定インスタンスを選択して下さい。

- ⑦ 「ファイルコピーの開始」画面が表示されます。
設定項目をご確認の上、[次へ]を選択してください。



- ⑧ 最後に、「インストール準備の完了」画面が表示されるので、[インストール]をクリックしてください。
セットアップが実行されます。



- ⑨ インストールが完了しましたら、「Install Shield Wizard の完了」画面が表示されます。
「完了」をクリックし、セットアップを終了してください。

4-1. サーバーの設定日時について

「3.サーバーの設定日時について」を参考にして、サーバーの設定日時を確認してください。



[Web サーバーとデータベースサーバーを分割して運用されている場合]

サーバー間で 10 分以上時間差がある場合、アーカイブ設定画面に注意メッセージが表示されます。
また、アーカイブの設定ボタン(「アーカイブ新規作成」「追加」「リカバリ」)が表示されません。
SQL Server 版の場合は、4-2 および 4-3 に従い NI タスクスケジューラの設定日時を確認してください。

○ 商標

本説明書に登場する会社名、製品名は各社の登録商標、商標です。

○ 免責

本説明書に掲載されている手順による操作の結果、ハード機器に万一障害などが発生しても、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了解ください。

○ 発行

2013年3月25日

第12版

株式会社 **NI**コンサルティング

サポートデスク

E-mail : support@ni-consul.co.jp Fax : 082-511-2226

営業時間 : 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00 (当社休業日、土・日・祝日を除く)